

電源コード・継線コードを正しく安全にご使用いただくために

安全上の注意



警告



・電源コード、継線コードの分解、改造は絶対にしないでください。故障、感電、火災の原因となります。



・傷んだり変形した電源コード、継線コードは使用しないでください。感電、火災の原因となります。

・電源コード、継線コードの隙間に金属類や燃えやすいものを差し込まないでください。感電、火災の原因となります。



・定格電流以下の負荷で使用してください。感電、火災の原因となります。（渡り配線で2台以上の仕器に給電する場合は、特に注意してください。）



・取付工事や清掃のときは、必ず電源を切ってください。感電の原因となります。

・万一、煙がでたり、変な臭いがするなどの異常状態が発生した場合はすぐに電源を切ってください。そのまま使用すると、感電、火災の原因となります。また、異常状態がおさまったことを確認してから、工事店、電器店に修理を依頼してください。



注意

・コネクタは電線に余裕をもたせ、コンセントへ確実に差し込んでください。接続が不完全ですと、感電、火災の原因となることがあります。

・屋外では使用しないでください。故障、感電、火災の原因となることがあります。

・風呂場など湿気や水気のあるところでは使用しないでください。故障、感電、火災の原因となることがあります。

・振動や衝撃のあるところでは使用しないでください。故障、火災の原因となることがあります。

・引火する危険性の雾田気（ガソリン、可燃性スプレー、シンナー、ラッカーなど）で使用しないでください。火災、爆発の原因となることがあります。

・粉塵の多いところでは使用しないでください。火災の原因となることがあります。

・暖房機器、火気の上や近接したところでは使用しないでください。故障、火災の原因となることがあります。

・濡れた手で電源コード、継線コードを抜き差ししないでください。感電の原因となることがあります。

・電源コード、継線コードを抜くときはコードを引っ張っておこなわないでください。感電、火災の原因となることがあります。

・床、仕器等の清掃の際は、電源コード、継線コードに水や薬品がかからないように注意してください。故障、感電、火災の原因となることがあります。

・塗料などを塗らないでください。故障、感電、火災の原因となることがあります。

・コードの上に重いものを乗せたり、踏んだりしないでください。コードにキズがつきますと漏電、感電、火災の原因となることがあります。

・コードを無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったりしないでください。断線、火災の原因となることがあります。

・周囲温度は5℃～40℃の範囲で使用してください。温度ヒューズが不要動作したり、故障、感電、火災の原因となることがあります。